

TTC標準草案

(Draft TTC Standard)

信号制御専門委員会

2016年3月11日

新規標準・及び既存標準改版の制定について

- 2015年度後半、番号ポータビリティ検討合同アドホック/SIP-SWGで、番号ポータビリティ関連の標準仕様改善の検討を中心に進めてきた結果、下表に示す標準の改版2件、新規簡略標準1件が合意となっている。(下記は改版内容の概略)
 1. JJ-90.30(第3版):
着信転送サービス(CDIV)の必須化、SIP拡張機能「セッション参加(join)」のオプション項目削除、ENUMサーバ故障時のSIPルーティング及びNNIのRequest-URIの設定条件の規定追加を行った。
 2. JJ-90.31(第2版):
SERVICESフィールドにおける「E2U+pstn:sip」サービスの適用範囲の拡大、フィールドのデータサイズ関連修正、ENUM/DNSのEDNS0のサポートの規定、FLAGS/SERVICESフィールド値の大文字/小文字の区別の明文化、同一ENUM/DNSサーバへのENUM Queryの再送間隔の規定を行った。
番号ポータビリティユーザへの接続等、SIP信号のルーティングに利用するための、キャリアENUMインタフェースを規定。
 3. JF-IETF-RFC6891(第1版)
EDNS0を規定するRFCとしてJJ-90.31で参照するためJF化した。(RFCとの差分なし)

項番	新規/ 改訂	標準番号	版数	タイトル
1	改訂	JJ-90.30	3.0	IMS事業者網間の相互接続共通インタフェース
2	改訂	JJ-90.31	2.0	キャリアENUMの相互接続共通インタフェース
3	新規	JF-IETF-RFC6891	1.0	DNS用拡張メカニズム (EDNS0)